

事業番号	02 06 01	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	地域活性化推進事業費		部局	企画振興部	課・室	地域振興課
			実施期間	S45頃～	E-mail	shinko @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

・人口減少や少子高齢化の進行に伴い、地域の活力低下など様々な課題が生じているため、人口減少下にあっても、地域の活力を維持・向上するよう、地域がそれぞれの強みや特性を活かしながら、地域の課題を自主的・主体的に解決しようとする取組を進めることが必要である。

・また、将来にわたって持続可能な地域となるためには、地域の課題や条件不利性を克服するだけでなく、地域に今ある資源を磨き上げ、魅力を最大限に活用し、複合的に価値を生み出す取組を県として積極的に支援していくことが必要である。

2 事業目的

・地域づくりの担い手の定着・活躍を促進するとともに、地域住民の対話の場づくりと地域での暮らしを支える取組の支援により、地域の課題を自主的・主体的に解決しようとする取組を推進する。

・さらに、地域ぐるみの意欲的な活動で成果を挙げている地域を厳選し、オンリーワンの「輝く農山村地域」の創造を目指す。

3 事業目的を達成するための取組

- ①地域おこし協力隊 受入・活躍支援
- ・協力隊員や市町村担当者の資質向上のため、各種研修・サポートネットワーク会議を開催
 - ・【拡】市町村の受入体制の充実を図るため、中間支援組織とともに実施した伴走支援の成果を発信
 - ・【新】県で協力隊員を配置し、市町村協力隊員の活動事例の見える化や協力隊員・隊員OBOGのつながりを強化
- ②地域に寄り添う対話の場づくりを行う人材の育成
- ・【拡】地域に寄り添い対話の場づくりを行う人材を育成する講座（まちむら寄り添いファシリテーター養成講座）の中で、講座修了生や受講生が実際の地域課題解決のモデル現場での体験を通じて学ぶことにより、対話の場づくり活動の普及促進を図る
- ③地域の特性を踏まえた暮らしを支える取組の支援
- ・【新】特定地域づくり事業協同組合制度の活用を促進するため、設立検討段階から運営支援まで一貫した支援を実施
 - ・特別豪雪地帯市町村による高齢者等対象世帯への除雪を行う者の派遣に要する経費に対する補助を実施
- ④輝く農山村地域の創造に取り組む市町村支援
- ・地域づくり支援組織による輝く農山村地域創造に取り組む市町村の選定支援・市町村の取組への伴走支援を実施
 - ・【新】市町村に対する財政支援により、輝く農山村地域創造に向けた取組を加速化

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①	市町村地域おこし協力隊ステップアップ研修の満足度	%	94.4	95.6	↗	集計中 (R6.3月 頃確定)	—	90.0	△	協力隊員の活動ステージなどに応じた研修を行うことで、隊員の活動に必要な支援を行い、資質向上につなげるため、研修参加者の満足度90%以上を維持することを目標とする。	
②	まちむら寄り添いファシリテーターの活動事例数（累計）	件	-	6	↗	35	↗	60	△	養成講座修了生の事例等を他の修了生や県民に発信していくことが、県内の対話の場づくり活動の普及につながるため、現在までの進捗状況を鑑み、60件を目標とする。	
③	特定地域づくり事業協同組合制度の活用検討会開催市町村数	市町村	-	-	—	-	—	4	△	総合5か年計画期間中に組合がある市町村を12市町村とすることを目標としているため、初年度であるR6年度は4市町村での検討会の開催を目指す。	
④	輝く農山村地域の創造に取り組む市町村数（累計）	市町村	-	-	—	2	↗	3	△	総合5か年計画期間中に5市町村が輝く農山村地域の創造に取り組むことを目標とする。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年度	数値	年度	数値	年度	数値	年度	数値
3-1③	地域活力の維持・発展	地域おこし協力隊員の数	人	2020 (R2)	416	2021 (R3)	428	2022 (R4)	421	2027 (R9)	580
3-1③	地域活力の維持・発展	地域おこし協力隊員の定着率	%	2020 (R2)	85.0	2021 (R3)	78.3	2022 (R4)	81.8	2027 (R9)	85.0
3-1③	地域活力の維持・発展	特定地域づくり事業協同組合がある市町村数	市町村	2021 (R3)	2	2022 (R4)	2	2023 (R5)	2	2027 (R9)	12
3-1③	地域活力の維持・発展	地域運営組織数	団体	2020 (R2)	229	2021 (R3)	242	2022 (R4)	254	2027 (R9)	289

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R6年度	予算案	2月上旬公表予定		0			7.0
	要求		72,389	72,389	67,709		
R5年度	0	25,003	0	25,003	22,498		7.0
R4年度	0	15,853	4,000	19,853	14,103	17,441	6.3

事業番号	02 06 01	細事業一覧（令和6年度実施事業分）	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	地域活性化推進事業費		部局	企画振興部	課・室	地域振興課

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	
1	地域おこし協力隊 受入・活躍支援事業	4,590 千円	3,987 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 6,162 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	地域おこし協力隊研修	直接	<ul style="list-style-type: none"> 協力隊員の資質向上のため、初任者研修・スキルアップ研修を開催 担当者の資質向上のため、市町村担当職員研修を開催 初任者研修（2回）、スキルアップ研修（3回）、市町村担当職員研修（1回）を開催		
2	地域おこし協力隊サポートネットワーク	直接 委託	<ul style="list-style-type: none"> 10地域振興局毎に運営する協力隊のサポートネットワークにおいて、協力隊員の受入体制の質の向上を図るため、会議等を開催 中間支援組織が企画サポートを実施 意見交換会、局企画会議等（2回/局）を開催		
3	地域おこし協力隊の受入に係る支援	直接	<ul style="list-style-type: none"> 【拡】市町村の受入体制の充実を図るため、中間支援組織とともにR4年度に実施した伴走支援モデル事業や、R5年度の募集・受入体制伴走支援事業の成果をハンドブック等にまとめて県内市町村へ共有 合同募集説明会（1回）を開催、令和5年度までに伴走支援を受けた5市町村の事例を県内市町村へ横展開		
4	長野県地域おこし協力隊配置事業	委託	<ul style="list-style-type: none"> 【新】県で地域おこし協力隊員を配置し、市町村地域おこし協力隊員の活動を契機とする協働の現場の見える化や協力隊員・協力隊OBOG同士のつながりの場づくりを強化 県協力隊員を1名委嘱		

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	
2	地域における対話の場づくり促進事業	3,500 千円	3,500 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 3,500 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	対話の場づくり人材の活動に対するフォロー研修等の開催	委託	<ul style="list-style-type: none"> 【拡】まちむら寄り添いファシリテーター養成講座の中で、講座修了生や受講生向けの地域課題解決のモデル現場での体験型の学びプログラムを実施 HP等での修了生の活動プロセスや事例等の情報発信 修了生が活動を継続するためのフォローアップを実施 修了生と各種コーディネーター等との交流会を開催 講座への延べ参加者数（150人）		

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	
3	長野県特定地域づくり事業推進事業	- 千円	- 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 5,600 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	特定地域づくり事業協同組合制度コーディネーターの設置	委託	<ul style="list-style-type: none"> 【新】特定地域づくり事業協同組合制度の活用を促進するため、設立検討段階から運営支援まで一貫した支援を行うコーディネーターを配置 県内4ブロックにおいて説明会を実施		

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	
4	特別豪雪地帯住宅除雪支援事業	5,777 千円	6,453 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 5,848 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	特別豪雪地帯住宅除雪支援事業補助金	補助金	特別豪雪地帯市町村による高齢者等対象世帯への除雪を行う者（住宅除雪支援員）の派遣に要する経費に対する補助を実施 補助（9市町村）、延べ派遣回数（7,659回）（R4実績）		

細事業 No.	細事業名		R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
5	輝く農山村地域創造推進事業		- 千円	9,082 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 49,298 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	地域づくり支援組織による調査、伴走支援等	委託	・輝く農山村地域創造に取り組む市町村選定に係る調査（ヒアリング）、相談、アドバイス等 ・地域づくり支援組織による市町村の取組への伴走支援を実施 市町村選定に係る調査（県内・複数市町村）、伴走支援（3市町村程度）		
2	輝く農山村地域創造に取り組む市町村への財政支援	補助金	【新】市町村に対する財政支援により、輝く農山村地域創造に向けた取組を加速化 輝く農山村地域創造に取り組む市町村への補助 2市町村		

細事業 No.	細事業名		R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
6	各種負担金		1,986 千円	1,981 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 1,981 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	負担金支払	負担金	地域振興等を行う団体を支援するため、負担金を支出 合計5団体に負担金を支出		